



ちくわのあな

空間を創造する技術者集団の情報通信

2003年5月1日発行

第4号

編集・発行 株式会社岡山工務店

OKAYAMAのホームページ (<http://www.takenet.or.jp/~okayama>) にも情報満載!! ごらんください。

「ちくわのあな」ってなあに?

僕たちは、建物、構造物を作るプロフェッショナルです。だから柱や屋根や擁壁なんかを造っています。そのために、ISOを取得したりしてもっともっと品質の高い構造物を造る努力をしています。けどそんなことはプロとして当たり前のことなんだよね。

もっとも大事なことは、柱や壁、いわゆる「ちくわの側」を造ることではなく、それに囲まれる空間、すなわち「ちくわの穴」をいかに快適で有効に創り出す工夫をするかだと思えます。さらにその空間に包まれるあなたの為に僕たちプロが存在しているんだ。

「ちくわのあな」はそんな気持ちであなたの生活を豊かにする情報をお届けしたいと思います。ぜひ参考にしてみてください。



特集【第四回】 カビの発生を防いで梅雨を快適に暮そう

記事: 青木茂(木造建築部)

ただでさえ不快な梅雨。少しでも快適に過ごしたいですね! 日々のちょっとした心掛けで、カビを防いだり被害を最小にとどめておくことができます。今年こそ、イヤ〜なカビからサヨナラして、快適に暮しましょう。

カビが好む湿度は、人間にとっては不快。逆に人間が快適な湿度というのは、カビにとっては発育が難しい湿度です。カビを防ぐ努力は、梅雨を快適に過ごす事につながります。普段、何気なくしていることがジメジメの原因になっています。こんな事してませんか? チェックしてみましょう!

★ ☆ あなたの家の「カビの発生危険度」チェック ☆ ★		
<input type="checkbox"/> 屋間、家を閉め切っていることが多い。	<input type="checkbox"/> 室内に観葉植物等の鉢物や水槽が置いてある。	<input type="checkbox"/> めったに開けない収納庫がある。
<input type="checkbox"/> 冬の間に、換気には無頓着だった。	<input type="checkbox"/> サッシに結露があっても拭かない。	<input type="checkbox"/> 室内で洗濯物を干している。
<input type="checkbox"/> 調理中に換気扇を回さない。	<input type="checkbox"/> チェック数 10~7	<input type="checkbox"/> 洋式トイレの蓋は開けてある。
	危険度 A	<input type="checkbox"/> お風呂のお湯を残してある。
	危険度 B	<input type="checkbox"/> 入浴中や入浴後、換気扇を回さない。
	危険度 C	

カビは、適度な湿度と温度、そして栄養のあるところにはどこでも繁殖し、温度20~70℃、湿度70%以上になると急激に発生しやすくなります。梅雨カビの予防は、なにも大げさなことをするわけではありません。普段のちょっとした積み重ねが、カビの発生を防ぎます。面倒くさがらず、続けることが大事です。

◇ジメジメを解決するポイントは、空気の流れをつくる・水蒸気発生元を断つ・清潔にするです。

Point1 空気の流れをつくる

天気の良い日には戸や窓を開け放し、外の空気と中の空気の入れ替えをしましょう。その際、風が通りやすいよう家具の配置も考慮して、押し入れや家具の扉なども開けておきます。また、家具と壁の間に隙間をつくっておきます。

とにかく空気の流れをつくるのが大事なので、換気扇や扇風機を活用するのも効果的です。扇風機を押し入れなど湿気がこもっているところに向けて送風。空気の入れ替えが簡単にできます。風呂場やトイレ、キッチンなどの換気扇を、使用していない時でも回しておけば、効果大!

Point2 水蒸気発生元を断つ

湿気の発生元というのは、意外と家の中にあります。一度部屋の中に水蒸気の発生元となるモノがないか、点検してみましょう。観葉植物等の鉢物は水を与えなければなりませんし、葉から水分が蒸散されます。水槽や風呂の残り湯からも水蒸気が発生。室内で洗濯物を干せば、洗濯物に含まれる水分を家中に蒸発させているわけです。

これらを全部断つのは難しい面がありますが、1つでも2つでも直していくと、部屋のジメジメ度も減っていきます。梅雨の時期だけ、観葉植物を外に出すとか、熱帯魚の水槽は風通しの良い部屋に置くとか工夫して乗り切りましょう。

Point3 清潔にする

カビは主に有機物を栄養源としています。たとえばガラスなどの無機質面であっても、そこにほこりや手垢などカビにとって栄養となる有機物があれば、発生してしまいます。カーペットや畳も同様で、フケや垢、菓子クズなどで簡単に発芽します。人間が生活するかぎり、家中どこをとっても危険がいっぱい!

予防策は清潔を心掛け、掃除をこまめにするしかありません。もしカビを発見しても、カビの部分に掃除機をかけるのはダメ! 部屋中に胞子を撒き散らしてしまいます。専用洗剤や消毒用アルコールを使って丁寧に除去しましょう。北側の壁や押し入れ、特に壁の外が外気に接している角部屋などが一番危険。冬の間にできた結露をキチンと除去しないと湿気が溜まったままなので、一度、カビチェックしてみましょう!

従業員 自己紹介コーナー 建築部 伊藤 拓也

こんにちは。桜も散って、いよいよ夏ですね。現場員にはつらい季節がやってきます(冬もツライけど...)今まで会社に座って仕事することがなく、ちょっとツライです。最近いろんな人に結婚しろって言われます。大きなお世話です。しまいにゃ「田舎の長男だから女の子だまして連れてこい」ってまで言われます。そんなにモテなさそうに見えるかなあ...。まあなんにしても早く一人前になれる様ガンバります。あと僕に会いたい人はパチ屋に行ってください。たぶん居ます。



連載 住まいのメンテ 役立ちグッズの紹介

ホームセンターで買えるプロ仕様顔負けの役立ちグッズの実際に使ったインプレを連載で掲載します

記事: 金子文寛(営業部)



床鳴り・浮き ひび割れの補修に ボンドフロアメンター エポキシ樹脂系注入補修セット

「床が泣いたらお注射しましょ!」床鳴りって結構気になりますよね。床を解体せずに表面から床鳴り・浮きが直せます。①キリで床鳴り・浮き部分に2mm程度の穴を仕上げ床の深さ(通常12mm)だけ開ける。②そこへ樹脂溶液を注射する。注入した後は楊枝または床補修クレヨン等で穴を塞ぎ、違和感が無い様仕上げます。半日程度その部位に重たい物でも置いておきましょう。溶液は15gずつ3パック入っていて、なんと作業手袋と楊枝までついている親切商品でした。

OKAYAMA からのお知らせ

★★★最近の出来事★★★

'03年2月8~9日 完成見学会(エアムーフ)

'03年2月22~23日 完成見学会(ジョイナス)
両見学会とも多数のご来場ありがとうございました。

'03年2月15日 無料映画会の開催
第11回山栄会安全衛生大会のアトラクションとして窪塚洋介主演「ピンポン」を上映しました。

'03年2月3日 一級建築施工管理技士に上野浩一(設計部)が合格!
我が社で8人目の一級施工管理技士の誕生 合格おめでとう(^_^)!!!!!!ハハハ

'03年3月11日 安全衛生標語 優秀賞 青木茂(木造建築部)が受賞
恵那労働基準協会福岡支部主催 福岡町安全衛生大会において 安全衛生標語優秀賞を受賞しました(^_^)!!!!!!ハハハ
◎優秀作 「危険の芽 見つけたあなたが責任者」

'03年4月7日 新入社員入社
岡村将和君(18)が入社しました。中津川工業高等学校建設工学科卒業。建築部に所属します。今後の活躍に期待!!

'03年4月9日 ISOサーベイランス

★★★最近の主な完成物件★★★ ※紙面の都合上、掲載することの出来なかった御施主様。ごめんなさいm(_)_m



高山地区介護予防拠点施設(03/3月)



エアムーフ-あぼう邸(03/2月)



ジョイナス-伊藤邸(03/4月)



リフォーム-喜多邸

● 構造見学会 開催のご案内

6月28日~29日 **ジョイナス**(中津川市苗木地内)
「家」本来の中身にこだわった坪38万円のフル装備の住宅をご覧ください。

● 国道257号線 道路工事についてお願い

会社の前、国道257号線の道路工事を行っています。車線変更・通行止めなどご迷惑をおかけしております。ご通行の際には充分安全に気をつけてご通行くださいますよう、よろしくお願い致します。

★★★ 詳細は 担当者 又は 当社ホームページ・折り込みチラシ等でご確認ください。★★★

次回の「ちくわのあな」は 8月1日発行の予定です。お楽しみに!

編集後記

毎号の特集は、社員が持ち回りで記事を担当してもらっています。日々の仕事の合間を縫って特集を考えるわけですが、本やインターネットなどで色々調べて、実は自分たちの勉強にもなっているみたい。前回の「結露」も社員の間でも各自チェックし、改めて自分たちの暮らしを見直していました。(あ)

気持ちよさって何だろう?

東濃 **匠** の家

株式会社 岡山工務店
<http://www.takenet.or.jp/~okayama/>

岐阜県恵那郡福岡町福岡685-1 TEL 0573-72-2100
E-mail: okayama@takenet.or.jp FAX 0573-72-2140

ISO9001:2000